



本derful!委員のおすすめ本

『また、同じ夢を見ていた』

住野よる:著  
双葉社 (双葉文庫)

<あらすじ>

同級生と比べて自分はとてまかしこいと思っている少女、小柳奈ノ花は、数少ない友人である「おばあちゃん」と「アバズレさん」と過ごす中で、「幸せとは何か?」という問いの答えを探す日々を送る。

<おすすめポイント>

最後に近づくにつれて段々と謎が多くなっていき、ラストですべて繋がるのがとてもおもしろい。自分と向き合うことや、人と関わることについて深く考えさせられる作品で、読み進めれば進めるほどラストシーンが待ち遠しくなる。

『新世界』

西野亮廣:著  
KADOKAWA

<あらすじ>

西野亮廣のこれからのお金の貯め方や、お金そのものの在り方について実体験をもとに書かれていたり、「貯信」というキーワードを中心に現代のお金の稼ぎ方と、信用とお金の関係性について書かれている。

<おすすめポイント>

信用を貯める「貯信」という言葉と普通の人では経験することの出来ない西野亮廣の実体験に興味を持ち、どんどん読み進めてしまいました。お金の話をするなんて何か汚いと思われがちですが、そんなお金に対しての間違った見方や考えも180°変わると思います。

草津東高等学校図書館  
本derful!委員 発行  
<2021.2.18>  
2月号NO.2  
学校ホームページ版



<本ダフル講演会(12月)の感想より>

今村翔吾先生「夢を追うということ」

- 「良かった」 531人 (85.1%)
- 「やや良かった」 86人 (13.8%)
- 「やや良くなかった」 2人 (0.003%)
- 「良くなかった」 0人 (0.0%)

\*出席・アンケート提出者 624人

●最初は小説家の話なんて別にいいやと思っていたけれど、本当に成功する人がどんな人なのかということを見ていたのでうれしいです。口だけでなく行動がともなっている人はカッコいいと思った。

●今村先生の身をもって体験したことを聞いてとても貴重な経験になりました!!特に「20~30代にチャンスやと自分で思えるときが絶対来る。そのとき動くかどうするかが鍵や!!」みたいな言葉が胸に刺さりました。

●私は全く小説に興味がなく、小説家の講演なんていいと思っていました。小説家というと賢そうな人が多いというか、プライドが高いというか、きっちりした人が多そうなイメージですが、今村先生は小説家というより近所の何でも相談を聞いてくれるおじさんみたいで、小説家っぽくない小説家だなと思いました。それに、「努力は決してむくわれる訳ではない」という、一般の大人が言いそうな言葉の逆を言っておられて、私は正直うれしかったし、話も入ってきやすかったです。

●今村先生がはじめから小説家を目指していたわけではないということが、あまり夢がしっかり持っていない自分にとって安心した言葉だった。

●自分には将来の夢があまりなくて、最近そのことにずっと悩んだり、まわりの人に「なにになるんー?」とか聞いたりしてたけど、今村先生の「夢はまだなくていいねん」の言葉がすごく響きました。夢がいつ急にできるか分からないし、チャンスがいつきてもいいように、今できること(勉強!部活!)を思いっきり頑張ろうと思えました。

●どんな質問にもはぐらかさずに答えてくれて、優しい人でおもしろい人だなと思いました。お金の質問にしっかり答えてくれたのは初めてかもしれません。話し方で心にずっと入ってきて、小説家の人は文章だけでなく喋りも達者なんだなと思いました。今村さんが書いている小説に興味を持ちました。

残念ながら1年生の部では質問タイムを取れなかったのですが、2年生の部の質問タイムが大変盛り上がり、積極的な質問に今村先生が「怖っ!」と汗をかかれる場面も。どんな質問にも気さくに、丁寧に答えてくださいました。

講演終了後は舞台上で今村先生と本derful委員との交流会を行い、こちらでも様々な質問に答えていただきました。記念写真とサインを図書館で展示していますので、来館の際にはぜひご覧ください。現在は雑誌コーナー裏の特設展示棚に掲示しています。



『十二人の死にたい子どもたち』

冲方丁:著 文藝春秋  
(文春文庫)

<あらすじ>

廃病院に集まった十二人の少年少女たち。彼らは「安楽死」を求めてやって来たのだが、病院には一人の少年が横たわっていた。色々な気持ちが交差する。果たして彼らは「安楽死」できるのだろうか。

<おすすめポイント>

十二人の安楽死を求める少年少女が一人の少年について謎を解明していき、それぞれの気持ちが変化していくのがおもしろかった。自分もその場にいるかのように推理しながら読んでみるととても楽しく読める。

『か「」く「」し「」ご「」と「』

住野よる:著 新潮社  
(新潮文庫)

<あらすじ>

5人の高校2年生のクラスメイト“京くん、ツカ、ミッキー、パラ、エル”。それぞれ違った特殊な能力を持つ彼等が、人間関係や進路、恋愛に悩みながらも成長していく淡い青春の物語。

<おすすめポイント>

登場人物が高校生であり、作品内にて描かれる複雑な心情に共感が多いです。また、5人の登場人物が各視点で一章描かれているので、様々な視点で読むことができ、とてもおもしろいです。筆者さんのストレートで胸に刺さる表現も考えさせられます。

## ♪ 最近入った本より ♪

内容・ジャンル	書名	著者	請求記号
新書	なんのために学ぶのか	池上彰	S-002-イ
	ペルソナ 脳に潜む闇	中野信子	S-491.3-ナ
	スマホ脳	アンデシュ・ハンセン 久山葉子 // 訳	S-491.3-ハ
情報	AI時代を生き抜くプログラミング的思考が身につくシリーズ 全3巻	土屋誠司	007-ツ-1
部誌	Half 2021.1月号 草津東高等学校文芸部誌	草津東高等学校文芸部	050-7
旅・文化ガイド	西国四十九薬師霊場 ご朱印・巡礼ガイドブック 心と身体を癒す道	西国四十九薬師霊場会 // 監修	186.9-サ
	いちばん美しい季節に行きたい日本の絶景365日	TABIZINE PIE International	291.0-7
	京都ひろいよみ vol.6(2019年10~2020年3月) 京都新聞ダイジェスト	京都新聞社 // 編	291.6-キ
	イラスト京都御所	下間正隆 // 絵と文	521.8-ツ
	京都で育まれてきた日本の伝統と文化	大野木啓人 // 監修 宇野佳男 ほか編	702.1-オ
時事問題	地政学でわかるわたしたちの世界 12の地図が語る国際情勢	ティム・マーシャル // さく	312.9-マ
	国際化の時代に生きるためのQ&A 1 移民や難民ってだれのこと?	マイケル・ローゼン ほか	316.1-コ-1
	国際化の時代に生きるためのQ&A 2 ジェンダーってなんのこと?	ジュノ・ドーンソン	316.1-コ-2
	国際化の時代に生きるためのQ&A 3 フェミニズムってなんのこと?	ルイーザ・スピルズベリー ほか	316.1-コ-3
	国際化の時代に生きるためのQ&A 4 合意ってなに?なぜだいじなの?	ルイーザ・スピルズベリー ほか	316.1-コ-4
	国際化の時代に生きるためのQ&A 5 どうして肌の色が問題になるの?	ニケシュ・シュクラ ほか	316.1-コ-5
	世界がぐっと近くなるSDGsとボくらをつなぐ本	池上彰 // 監修	333.8-イ
	人は話し方が9割 1分で人を動かし、100%好かれる話し方のコツ ★	永松茂久	361.4-ナ
	マンガレインボーKids 知ってる?LGBTの友だち	手丸かのこ // マンガ 金子由美子 // 解説監修	367.9-テ
	無とは何か「無(ゼロ)」のおどろくべき正体とは	ニュートンプレス	404-ム
	すばらしい海洋生物の世界	カラム・ロバーツ アレックス・マスタード // 写真	481.7-ロ
	精神の病気 依存症編 スマホ,ギャンブル,アルコールなど,依存症がよくわかる	ニュートンプレス	493.7-セ
食品の科学知識 毎日の食生活に役立つ,気になる情報が満載	ニュートンプレス	498.5-ツ	
ひと目でわかる地球環境のしくみとはたらき図鑑	トニー・ジュニパー	519-ツ	
絵本	たるしば ★	アタモト	726.5-7
話し方	世界最高の話し方 1000人以上の社長・企業幹部の話し方を変えた!「伝説の家庭教師」が教える門外不出の50のルール ★	岡本純子	809.2-オ
文学・昔話	日本のヤバい女の子	はらだ有彩	910.2-ハ
小説	犬がいた季節	伊吹有喜	913.6-イ
	八月の銀の雪	伊与原新	913.6-イ
	推し、燃ゆ ★	宇佐見りん	913.6-ウ
	あの夏が飽和する。	カンザキイオリ	913.6-カ
	心淋し川	西條奈加	913.6-サ
	Free Life Fantasy Online 5 人外姫様、始めました ★	子日あきすず	913.6-ネ-5
	弱キャラ友崎くん Lv.9	屋久ユウキ	B-913.6-ヤ-9
	365日のWONDER ブラウン先生の格言ノート ★	R.J.パラシオ	933.7-ハ
コミック	ONE PIECE 巻98 忠臣錦	尾田栄一郎	M-726.1-オ-98
	鬼滅の刃 公式ファンブック 鬼殺隊見聞録	吾峠呼世晴	M-726.1-コ
	鬼滅の刃 公式ファンブック 鬼殺隊見聞録 弐 ★	吾峠呼世晴	M-726.1-コ-2
	はたらく細胞 6	清水茜 // 著	M-726.1-ツ-6
	終わりのセラフ 23	鏡貴也 // 原作 山本ヤマト // 漫画	M-726.1-ヤ-23
	Death note 短編集	大場つぐみ // 原作 小畑健 // 漫画	M-726-オ

★印の本はリクエストや資料相談から入りました。予約・リクエスト随時受付!お気軽に司書まで